

学校評価(年度末評価)の結果について

アンケートへのご協力ありがとうございました

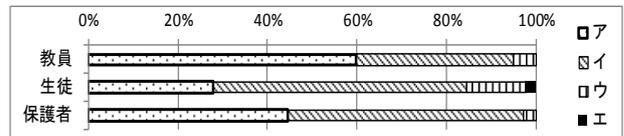
2月も後半を迎え、生徒たちは年度末の定期テストや合唱コンクールに向け一所懸命に取り組んでいます。12月の後期保護者アンケートには、全家庭の85%からご回答をいただき、ご意見も頂戴しました。全てのご意見についてお答えすることはできませんが、アンケートの数値や前期アンケート結果との比較なども行いながら、次年度の教育活動に向けたまとめをいたしました。今後も、保護者や地域の皆様からのご意見を参考にしながら、よりよい学校づくりを進めたいと考えております。よろしくご意見申し上げます。

平成28年度後期学校評価結果(生徒・保護者・地域・教員)

ア. そう思う イ. ややそう思う ウ. あまりそう思わない エ. そう思わない

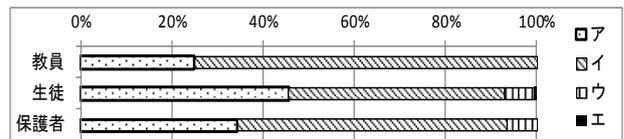
質問項目		ア	イ	ウ	エ
1. 本校では、落ち着いた雰囲気の中で授業が行われていると思いますか。	教員	12	7	1	0
	生徒	86	174	40	7
	保護者	118	139	7	0

学年・学級により差はあるものの、おおむねよいという評価でした。また、生徒のみの質問項目で「真剣に授業に取り組んでいるか」は41%が取り組んでいると回答しています。



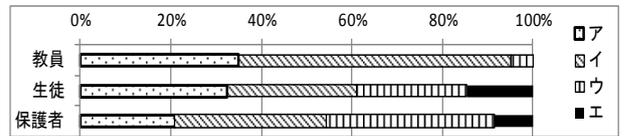
質問項目		ア	イ	ウ	エ
2. 本校は、生徒の基礎学力を定着させるための取組を適切に実施していると思いますか。	教員	5	15	0	0
	生徒	140	145	20	1
	保護者	92	158	17	0

おおむねよく取り組んでいるという評価ですが、生徒の関心意欲を高める工夫や教員の指導法について改善・工夫を求める声もありました。校長との面談などでこれまでに以上に、授業改善に向けて指導していきます。



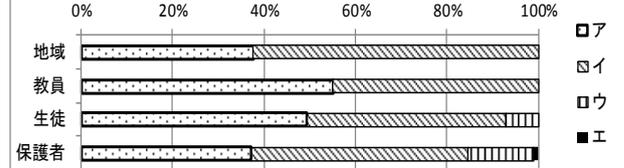
質問項目		ア	イ	ウ	エ
3. お子様の家庭学習の時間は、年度当初より増えたと思いますか。(教員: 増えるように努力しているか)	教員	7	12	1	0
	生徒	100	88	75	45
	保護者	56	90	100	23

生徒自身が意欲を失っている、生徒本人の自覚の問題という意見や、部活動との両立が難しく、学習時間が確保できないとの意見がありました。



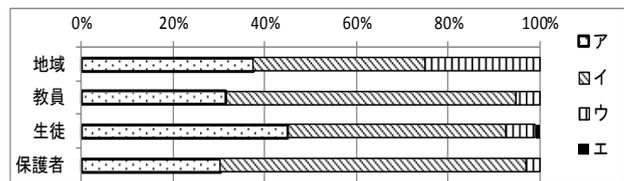
質問項目		ア	イ	ウ	エ
4. 本校の生徒は、よくあいさつができると思えますか。(教員: あいさつできるよう指導しているか)	地域	3	5	0	0
	教員	11	9	0	0
	生徒	152	134	21	1
	保護者	100	127	39	3

おおむねどの生徒も気持ちよく挨拶している。前期の学校評価時よりも改善されているとの意見がありました。



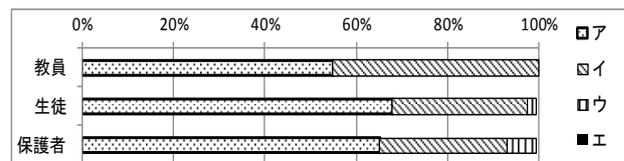
質問項目		ア	イ	ウ	エ
5. 本校の生徒は、ルールを守り、規律ある生活を送っていると思いますか。(教員: 送るよう指導しているか)	地域	3	3	2	0
	教員	6	12	1	0
	生徒	138	145	20	3
	保護者	81	179	8	0

おおむね守られているとの評価でしたが、生徒の一部に携帯電話を手に下校している姿を見かけた、交通ルールやマナーが守られていない都の7情報がありました。公共マナーについて今後も指導してまいります。



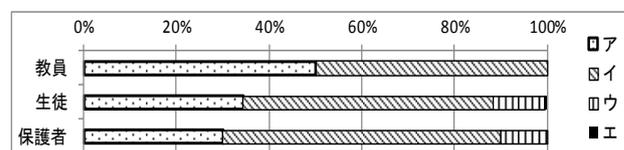
質問項目		ア	イ	ウ	エ
6. お子様は、友人と仲良く、楽しく充実した学校生活を送っていると思いますか。(教員: 送るよう指導しているか)	教員	11	9	0	0
	生徒	209	91	6	1
	保護者	175	75	17	1

おおむね楽しく充実した学校生活を送っているとの評価ですが、いじめはいつ誰にでも起こりうるという想定で、生徒理解に努め、組織的に指導してまいります。



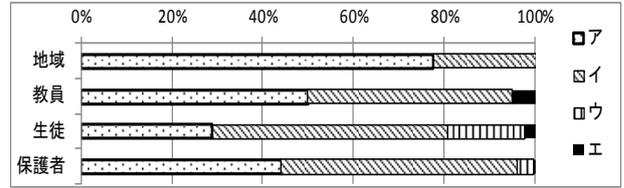
質問項目		ア	イ	ウ	エ
7. お子様は、相手の立場に立って考えたり行動したりすることができるようになったと思いますか。(教員: 指導しているか)	教員	10	10	0	0
	生徒	105	165	34	2
	保護者	80	160	27	0

自由意見はありませんでした。グラフからは概ね相手を意識した言動ができる生徒が多いという評価ですが、ウ・エの回答が10%程度あり、相手への配慮がない言動をする生徒が一部いることが伺えます。



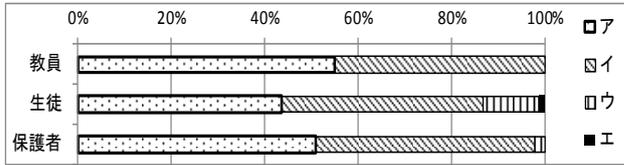
質問項目		ア	イ	ウ	エ
8. 本校は、生徒に校内の美化・環境整備に適切に取り組ませていると思いますか。(生徒: 取り組んでいるか)	地域	7	2	0	0
	教員	10	9	0	1
	生徒	89	159	52	7
	保護者	118	139	9	1

自由意見はありませんでした。グラフからは概ね生徒は美化に努めているという評価ですが、生徒の一部は掃除などに十分取り組めていないことが伺えます。



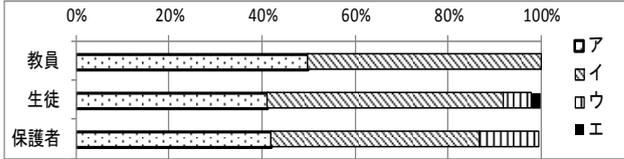
質問項目		ア	イ	ウ	エ
9. 本校は、生徒に安全・防災(避難訓練など)に適切に取り組ませていると思いますか。(生徒: 取り組んでいるか)	教員	11	9	0	0
	生徒	134	132	37	4
	保護者	137	126	6	0

学校が避難所になった際の生徒の動きについて意見がありました。本校では毎年10月に地域の避難拠点要員と共に合同夜間防災訓練を実施し、生徒による避難所設営ボランティア活動を実施しています。



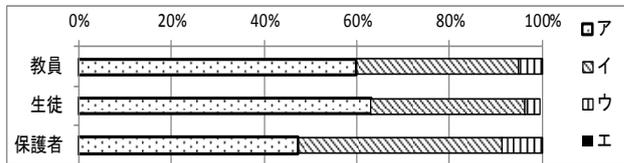
質問項目		ア	イ	ウ	エ
10. 教員は、お子様の話を良く聞き、困った時には相談にのっていると思いますか。	教員	10	10	0	0
	生徒	127	156	19	6
	保護者	112	119	34	1

おおむね相談に応じているとの評価ですが、教員が多忙で生徒との親睦がなかなか図れないのではないかと懸念する意見もありました。今後も気軽に相談できる体制作りを推進してまいります。



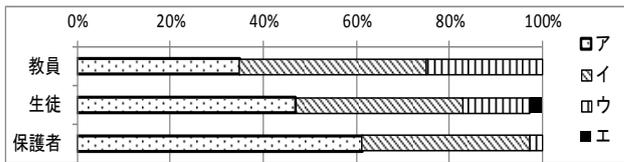
質問項目		ア	イ	ウ	エ
11. 教員は、お子様が悪い事をした時にはきちんと叱って指導していると思いますか。	教員	12	7	1	0
	生徒	194	102	10	1
	保護者	126	116	23	0

おおむね指導ができているとの評価でしたが、もっと厳しく指導してほしいという意見もありました。体罰や行きすぎた指導にならぬよう、生徒の人権に配慮した指導を推進してまいります。



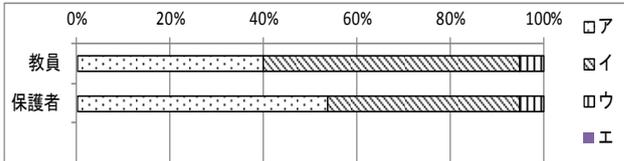
質問項目		ア	イ	ウ	エ
12. 本校は、学校だよりや学年・学級だより、ホームページ等で学校の様子を積極的に知らせていると思いますか。(生徒: 持ち帰っているか)	教員	7	8	5	0
	生徒	145	111	44	8
	保護者	165	97	7	0

前期同様、ホームページの更新がほぼ毎日あるので楽しみにしているとの意見など肯定的な評価をいただきました。



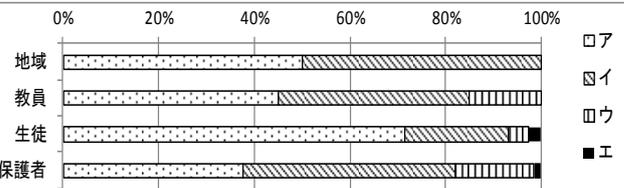
質問項目		ア	イ	ウ	エ
13. 本校は、地域の小学校と連携した教育活動に適切に取り組んでいると思いますか。	教員	8	11	1	0
	保護者	144	110	14	0

おおむね適切との評価でした。小中の交流が密になり、有志だけでなく生徒全員が母校の小学校等に行ってボランティア活動をするなどできたらよいとの意見をいただきました。



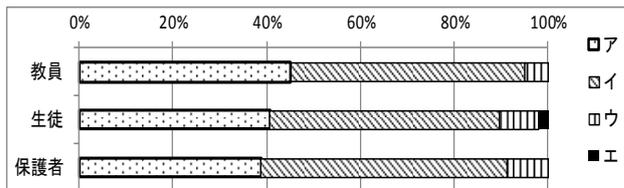
質問項目		ア	イ	ウ	エ
14. 本校の部活動は、充実していると思いますか。(教員: 充実しに努めているか 生徒: 積極的に取り組んでいるか)	地域	4	4	0	0
	教員	9	8	3	0
	生徒	157	48	9	6
	保護者	100	118	44	4

部活動については活動日数や時間に賛否がありますが、勉強と部活動を両立させることも大切な力なので指導していきたいと思っています。



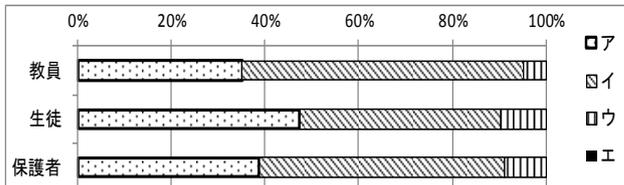
質問項目		ア	イ	ウ	エ
15. お子様の各教科の評価・評定は適切に行われていると思いますか。(教員: 適切に評価しているか)	地域	9	10	1	0
	教員	113	136	23	6
	生徒	101	137	23	0
	保護者	101	137	23	0

おおむね適切な評価がされているとの評価です。厳しすぎるのではという意見もありますが、国や都の客観的な調査結果を踏まえ、平均的な学習状況を想定して算出しています。



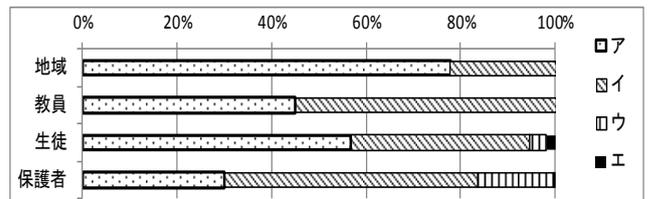
質問項目		ア	イ	ウ	エ
16. 本校は、生徒の将来を見通した進路について適切に指導していると思いますか。	地域	7	12	1	0
	教員	131	119	26	1
	生徒	101	137	23	0
	保護者	101	137	23	0

おおむね適切な進路指導をしているとの評価でした。高校進学だけでなく、働くことのお意義や様々な職種を知る、体験する活動をとってキャリア教育を進めています。



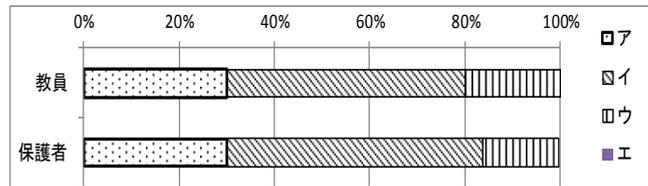
質問項目		ア	イ	ウ	エ
17. 本校は、運動や合唱コンクールなどの学校行事が充実していると思いますか。	地域	7	2	0	0
	教員	9	11	0	0
	生徒	158	105	10	5
	保護者	79	141	42	1

おおむねよいとの評価でした。次年度については校庭の完成を待って、秋に運動会を実施するため、修学旅行を春に実施するなど、例年と異なります。



質問項目		ア	イ	ウ	エ
18. 本校の保護者や地域社会の人たちは、学校に協力的だと思いますか。(教員:PTAや地域行事に参加したか)	教員	6	10	4	0
	保護者	79	141	42	1

おおむね協力的な地域・保護者が多いとの評価でした。保護者が来校し生徒の様子を見て教員との距離を縮めることが重要とのご意見もいただきました。



今後の取組について

() 内の数値は前期との比較

1 学習環境について

生徒アンケートでは、91(+2)%の生徒が「真剣に授業に参加している」と回答しており、保護者アンケートでも44%(+10)は、教室の雰囲気「落ち着いている」と回答、「どちらかと言えばそう思う」を合わせると、97%(+2)となります。今後も学習規律の指導や個別指導の充実を図ってまいります。

2 基礎学力の定着に向けた取組や指導法改善について

90%(+5)以上の生徒・保護者の方から取り組んでいるとの評価でした。基礎学力の定着に向けて朝授業や授業中に小テストを実施し、放課後の補充教室や定期テスト前の質問教室等を実施してきましたが、声かけをしても意欲的に取り組む生徒が少ないという課題も見られました。保護者アンケートでは、部活動が忙しく家庭学習が習慣化しないとの意見もありますが、テスト前は活動時間を短縮する等の配慮もしています。

また、教員の指導力については、保護者意見で、生徒の学習意欲やコミュニケーション力を高める指導の工夫や、指導姿勢、教材の活用について危惧しているとの厳しいご指摘がありました。授業改善についてはこれまでも校長・副校長による授業観察や、生徒による授業評価の結果に基づく指導を行ってきました。また、ご指摘のあった未履修や教材の未使用の有無についても、年間指導計画に沿った指導状況や授業時間数等も含め、定期的な点検・指導をしています。今後も学力調査等の結果を活用しながら指導法の工夫改善、指導力向上に努めてまいります。ご心配な点がございましたら遠慮なく学校へご連絡ください。

3 学校生活・生活指導について

97%(+7)以上の生徒が「充実した学校生活を送っている」「どちらかといえば送っている」と回答していますが、「ルールを守る」や「相手の立場を考えた言動ができる」と明確に回答した生徒は44%(+4)にとどまり、今後も継続的な指導が必要だと考えます。規範意識の育成とともに「いじめは絶対に許せない人権侵害である」との認識に立ち、生徒一人一人がお互いの人権を大切にする指導と、速やかな対応を続けてまいります。また、保護者からは前期と同様に、下校時に携帯電話等を持っている生徒がいたとの情報がありました。携帯電話等については不要物として持ち込みを禁じており、見つけた場合は生徒から預かり保護者へ返却する方法で指導しています。使い方についても「開四中SNSルール」を決めて指導していますので、今一度、ご家庭でも通学用カバンの中身等について、ご指導ください。

次に、あいさつについては生徒の49%(+1)、保護者の37%(+3)が「している」と回答しています。「どちらかと言えば」も含めると85%程度となります。保護者からは「前期より改善されている」との意見もありましたが、習慣化には至っていません。ぜひ、ご家庭でも日常的な取組をよろしくお願いいたします。

4 美化活動・安全指導について

保護者アンケートでは「どちらかといえばやっている」を含めて97%(+3)となり、生徒評価も80%(+5)という評価でした。生徒には新校舎に移転してからいつまでも新しいきれいな状態を保とうと指導しています。教室の床などはどうしても汚れやすいため、学期末に徹底して大掃除をしています。また、安全指導・避難訓練については、新校舎に合わせた避難経路を新たに決め、校庭に避難できない部分は城北公園の一部を拝借し、月1回の避難訓練の実施と安全な生活について指導しています。

5 教育相談の充実について

教育相談については、前期同様13%の保護者が、相談活動が不十分だと評価しています。また、保護者自由意見では、教員が多忙で生徒との親睦の場面が少ないのではないかと指摘もありました。本校では、相談室も含めて、いつでも誰でも相談を受ける姿勢でいますが、思春期を迎えた生徒と教員との信頼関係づくりに向けて、休み時間の活用やオープンスペースを活用した相談しやすい雰囲気づくり等、今後も努力して相談活動を進めます。



授業風景 理科

6 教員の生徒指導力について（きちんと叱っているか）

「ややそう思う」も含めると90%(-2)以上の生徒・保護者が、きちんと指導していると評価する一方で、保護者自由意見では「注意が優しく生徒によって伝わりにくいのでは」との指摘もありました。前期には、生徒の立ち歩きへの不十分な対応や、不適切な言葉かけについての指摘もあり、教員の指導に個人差が見られると考えます。今後も、教員が身に付けるべき生徒指導力と人権感覚については繰り返し指導し、注意を喚起して参ります。お気づきの点があれば校長・副校長にご相談ください。

7 学校だよりなどの情報について

前期同様、約90%の生徒・保護者が各種の便りやお知らせを持ち帰っている、情報を公開していると評価しています。今後も適切な表現や個人情報の管理に努めながら学校情報の発信に努めてまいります。

8 小中一貫教育・小中連携について

90%以上の保護者が適切に取り組んでいるとの評価でした。各小学校の夏祭りのボランティア活動の拡充についてのご意見がありました。次年度は一貫教育実践校として、さらに充実を図ってまいります。

9 部活動について

65%の生徒、82%の保護者はおおむね充実していると評価しています。活動時間や日数については賛否両論があります。報道で話題になっている休養日ですが、本校では部活動ごとに週1日は休養日を設定しています。今後も、限られた学校施設を最大限に活用しながら活動してまいります。学習と部活動の両立は中学生が身に付けるべき力の1つであり、各顧問教諭も両立させるべく指導しています。ご家庭でも両立させるようご指導をお願いいたします。

10 適切な評価・評定について

80%の生徒、91%の保護者からおおむね適切な評価・評定を出しているとの評価でした。自由意見では評価が厳しすぎるのではとのご意見もありましたが、本校では全国や東京都の学力調査、体力調査など客観的な調査結果とも比較しながら、本校生徒の平均的な学習状況を想定しています。評価評定についてご不明な点があれば、各教科担任が個々の生徒の学習結果をもとに説明しますのでご相談ください。

11 生徒の将来を見通した進路指導について

80%の生徒、90%の保護者がおおむね適切な進路指導をしていると評価しています。ただし、職業調べをした1年生の生徒の10%は、本項目について「よくわからない」と回答しており、自分の将来を考えることに結び付いていないことが分かりました。保護者の自由意見では、卒業生による進路体験談などの提案がありました。3年間を通したキャリア教育の充実に向けて検討してまいります。

12 学校行事の充実について

85%程度の生徒・保護者がおおむね充実していると評価しています。次年度については、校庭の完成を待って9月に運動会を実施するため、6月修学旅行、10月末文化発表会、3月合唱コンクールを実施して、生徒の負担軽減も含めた行事の分散化を進めてまいります。

13 保護者・地域は学校に協力的かどうかについて

83%の保護者がおおむね協力的であると評価しています。保護者の自由意見では、「学校公開にもっと足を運んで子どもの様子を見て、担任との距離を縮めるような行動を自ら起こすべき」との意見や「熱心な指導に感謝しています」との評価もいただきました。今後も学校と家庭・地域が一体となって指導にあたっていければと考えます。よろしくをお願いいたします。

◆学校生活について、ご不明な点などがありましたら、遠慮なくいつでも校長・副校長までご連絡ください。

第3回 学校評議員会 2月15日 学校評価・保護者意見についての意見交換 要旨

- ・全体的に今、開四中はとても落ち着いていると感じている。登下校の様子も悪い感じはしない。
- ・あいさつは学校内と家庭でできれば良いと思う。外で見知らぬ人にはできないだろう。
- ・SNSによるトラブルが心配。一度送った情報は消えない。就職取り消しもあることを生徒に教えてほしい。
- ・危険を回避する力を育てる。「叱らない」優しさもあるが、厳しい姿勢をもつために親が変わるべき。
- ・最近の報道から、道徳心の育成や人の心の痛みがわかる人間を育てることが重要な課題である。
- ・被虐待の子どもや孤食の問題もある。家庭でのあいさつや親子のコミュニケーションにも問題がある。
- ・子どもの経験不足が気になる。掃除や食器洗いの経験がない、雑巾が絞れないなど。教えるべき時に教えることが必要。高校生くらいになったら、将来、親になること、産み育てるということの意味を教えてほしい。
- ・若手教員が増え、豊かな中で育った教員が多いと思う。生徒が嫌がる話題を話してしまう教員に対して、子どもや家庭の実態を深く知り、生徒の気持ちが分かる人、痛みが分かる人となるよう指導してほしい。
- ・経済・教育格差に対して区でも様々な取組をしていることを、必要に応じて学校でも紹介してほしい。